

アジア経営学会第17回全国大会

大会プログラム

2010年9月10日(金)～9月12日(日)

札幌大学

大会実行委員会

〒062-8520 札幌市豊平区西岡3条7丁目3-1

札幌大学経営学部 小山修研究室内

携帯電話：090-6217-5168・ファックス：011-856-8228

E-MAIL：koyama-o@sapporo-u.ac.jp

第1日 9月10日(金)

15:00～17:00 理事会(中央棟2階・第1会議室) 終了後、バスで市内中心部へ

第2日 9月11日(土) 大会本部(2号館3階・2300演習室)

9:00～ 大会参加受付(中央棟1階・ホワイエ)

9:35～9:45 開会式(3号館1階・3102教室)

9:50～11:40 自由論題報告・質疑(1)

第1セッション(2号館2階・2204教室) 2名(報告25分・質疑10分)

司会 小阪 隆秀(日本大学)

・ 畠山 俊宏(立命館大学・院)

「アジアにおける日本企業の研究開発－地域特性の要因分析－」

・ 岡本 義輝(宇都宮大学・院)

「何故、日本企業は商品開発・R&D部門の海外進出に失敗するのか

－マレーシアのモトローラ社と日本企業の事例研究から－」

第2セッション(2号館2階・教2205室) 3名(報告25分・質疑10分)

司会 劉 永鵬(作新学院大学)

・ 西村 晋(創価大学)

「中国における金融機関改革と国有企業改革との関連」

・ 韓 金江(成美大学)

「中国企業の外国技術導入とM&A」

・ 築場 保行(日本大学)

「中国の経営腐敗－Rio Tinto 事件をとおして－」

第3セッション（2号館2階・2206教室）3名（報告25分・質疑10分）

司会 上田 義朗（流通科学大学）

・チン・トゥイ・フン（中央大学・院）

「アメリカと日本におけるトップマネジメント構造の変遷と
そのベトナム現地企業の現状」

・増田 泰朗（イオン株式会社）

「マレーシアの卸小売業外資規制の見直しにおける外資の関わり方」

・廣畑 伸雄（山口大学）

「ラオスにおける企業経営の課題と産業人材の人的資源開発」

第4セッション（2号館2階・2208教室）3名（報告25分・質疑10分）

司会 麻生 潤（同志社大学）

・大芝 周子（慶應義塾大学・院）

「日本の企業グループに対するケイパビリティ論アプローチ」

・徐 明蓮（拓殖大学・院）

「味の素の企業の社会的責任（CSR）活動の一事例研究
－ステークホルダー論と資源ベース論の観点から－」

・安田 賢憲（東京富士大学短期大学部）

「コンソーシアムにおける標準化周辺企業の特徴と課題」

11:45～12:40 昼食（リンデンホール EAST・食堂サピオ）

11:45～12:40 評議員会（リンデンホール WEST・レストラン小手毬）

12:40～13:50 自由論題報告・質疑（2）

第5セッション（2号館2階・2204教室）2名（報告25分・質疑10分）

司会 風間 信隆（明治大学）

・シュレスタ・ブパール・マン（創価大学・院）

「インド企業の CSR 報告書と社会的パフォーマンス
－日本と英国企業との比較を中心に－」

・セダイン・マダブ・プラサド（創価大学・院）

「インドの通信産業の M&A 戦略」

第6セッション（2号館2階・2205教室）2名（報告25分・質疑10分）

司会 兪 暁軍（名古屋外国語大学）

・王 疆（東北大学・院）

「農村地域の創業活動における模倣とネットワーク」

・宣 京哲（神奈川大学・院）

「中国における日系企業のコミュニケーション活動と広報活動
－企業広報システムの構築による企業経営の健全な発展に向けて－」

第7セッション（2号館2階・2206教室）2名（報告25分・質疑10分）

司会 高久保 豊（日本大学）

・張 珈銘（名古屋市立大学・院）

「中国造船業の発展過程とその脆弱性」

・蜂巢 旭（南開大学国際商学院コーポレートガバナンス研究センター）

「中国企業の資本構成とガバナンス：

日本企業の金融システムの進化からのインプリケーション」

第8セッション（2号館2階・2207教室）2名（報告25分・質疑10分）

司会 加藤志津子（明治大学）

・斎藤久美子（和歌山大学）

「ロシア会計の現在」

・李 美花（立教大学）

「韓国酒類市場におけるSAKEのポジショニング」

第9セッション（2号館2階・2208教室）2名（報告25分・質疑10分）

司会 山崎 修嗣（広島大学）

・塩地 洋（京都大学）

「新興国における自動車マーケティング戦略

ーロシアをケースとして低価格車セグメントへの参入を考えるー」

・李 澤建（東京大学ものづくり経営研究センター）

「新興国メーカーの台頭と日系メーカーのボリュームゾーン戦略

ー低コスト化と電気化の課題をいかに超克するかー」

13:50~14:00 休憩・移動（6号館5階→2号館3階プレアホール）

14:00~16:20 記念講演（2号館3階・プレアホール）

講演（1）「ロシア極東へのビジネス展開

～寒冷地住宅など、北海道の強みをいかして～」

江川 裕之 氏（北海道経済産業局・産業部・国際課長）

田口 晴彦 氏（北海道経済産業局・国際課課長補佐）

講演（2）「イソップアグリシステムの経営理念と経営実践」

門脇 武一 氏（株式会社イソップアグリシステム代表取締役社長）

16:20~16:30 休憩

16:30~17:30 会員総会 (2号館3階・プレアホール)

18:00~19:30 懇親会 (リンデンホール WEST)

*終了後、大学バスにて市内中心部 (すすきの・札幌駅) までお送りします。

第3日 9月12日 (日) 大会本部 (2号館3階・2300 演習室)

統一論題報告「新しい危機と成長の時代のアジア企業経営」(プレアホール)

司会者: 川端 望 (東北大学)・中川 涼司 (立命館大学)

9:15~9:20

問題提起: 小山 修 (札幌大学)

「新しい危機と成長の時代のアジア企業経営」

9:20~12:00

報告 (1) 五味 紀男 (明治大学) 40分

「変貌するエレクトロニクス系多国籍企業と競争環境への適応戦略」

報告 (2) 吉野 文雄 (拓殖大学) 40分

「ポスト世界同時不況期のアジア・ビジネス」

報告 (3) 安積 敏政 (甲南大学) 40分

「激動するアジア経営戦略 -パラダイムシフトするアジア-」

報告 (4) 夏目 啓二 (龍谷大学) 40分

「世界から見たアジア ICT 企業の競争力と人材の国際移動」

12:00~13:20 昼食 (弁当・事前予約制・有料、引換所: プレアホール前ホワイエ)

12:00~13:20 理事会 (中央棟2階・第1会議室)

13:20~16:00 統一論題・討論 (2号館3階・プレアホール)

司会者: 川端 望 (東北大学)・中川 涼司 (立命館大学)

討論者: 大西 勝明 (専修大学)・塩地 洋 (京都大学)

報告者: 五味 紀男 (明治大学)・吉野 文雄 (拓殖大学)

安積 敏政 (甲南大学)・夏目 啓二 (龍谷大学)

16:00~16:10 閉会式 (2号館3階・プレアホール)

閉会挨拶 会長 植竹 晃久 (慶応義塾大学名誉教授)

大会実行委員長挨拶

16:20 大学バスにて直行で新千歳空港までお送りします。(所要60分・無料)

*空港バス情報: 新千歳空港直行バス (北都交通) の札幌大学前の最終便は16:20です。

(料金: 1000円・乗車時に支払い)